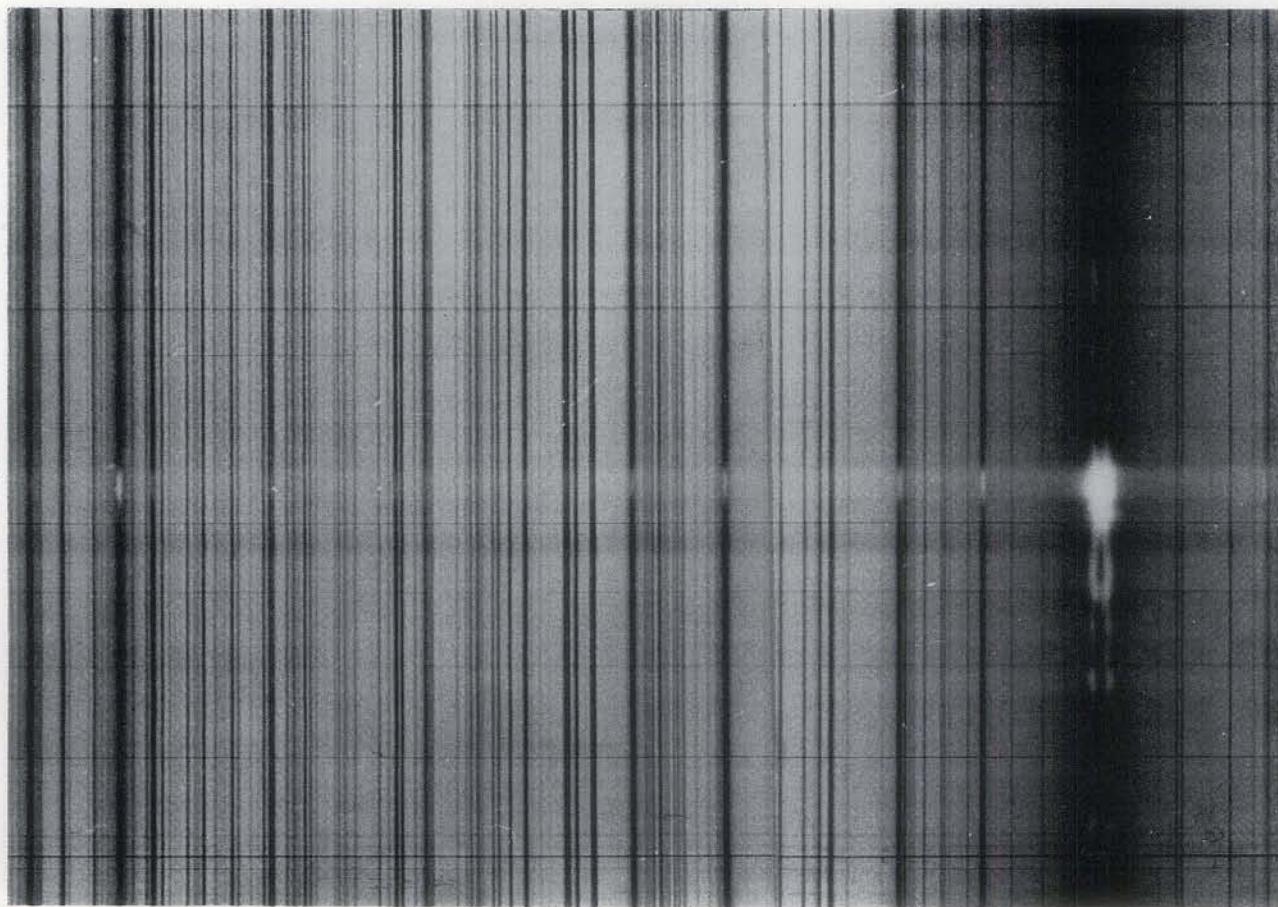
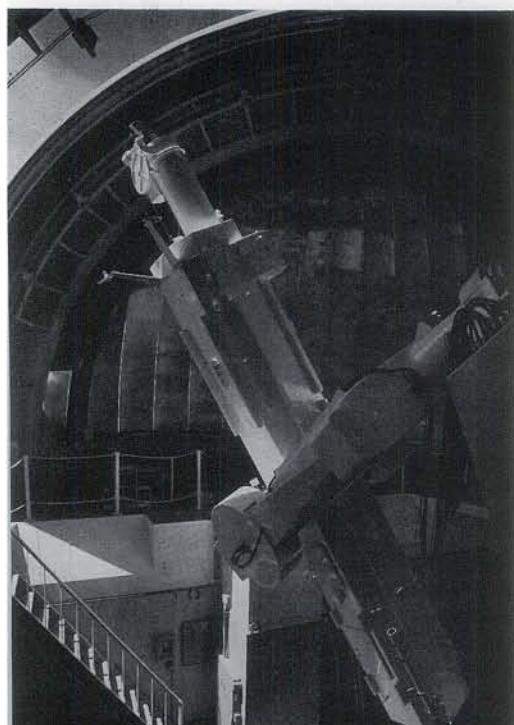


太陽フレアのスペクトル



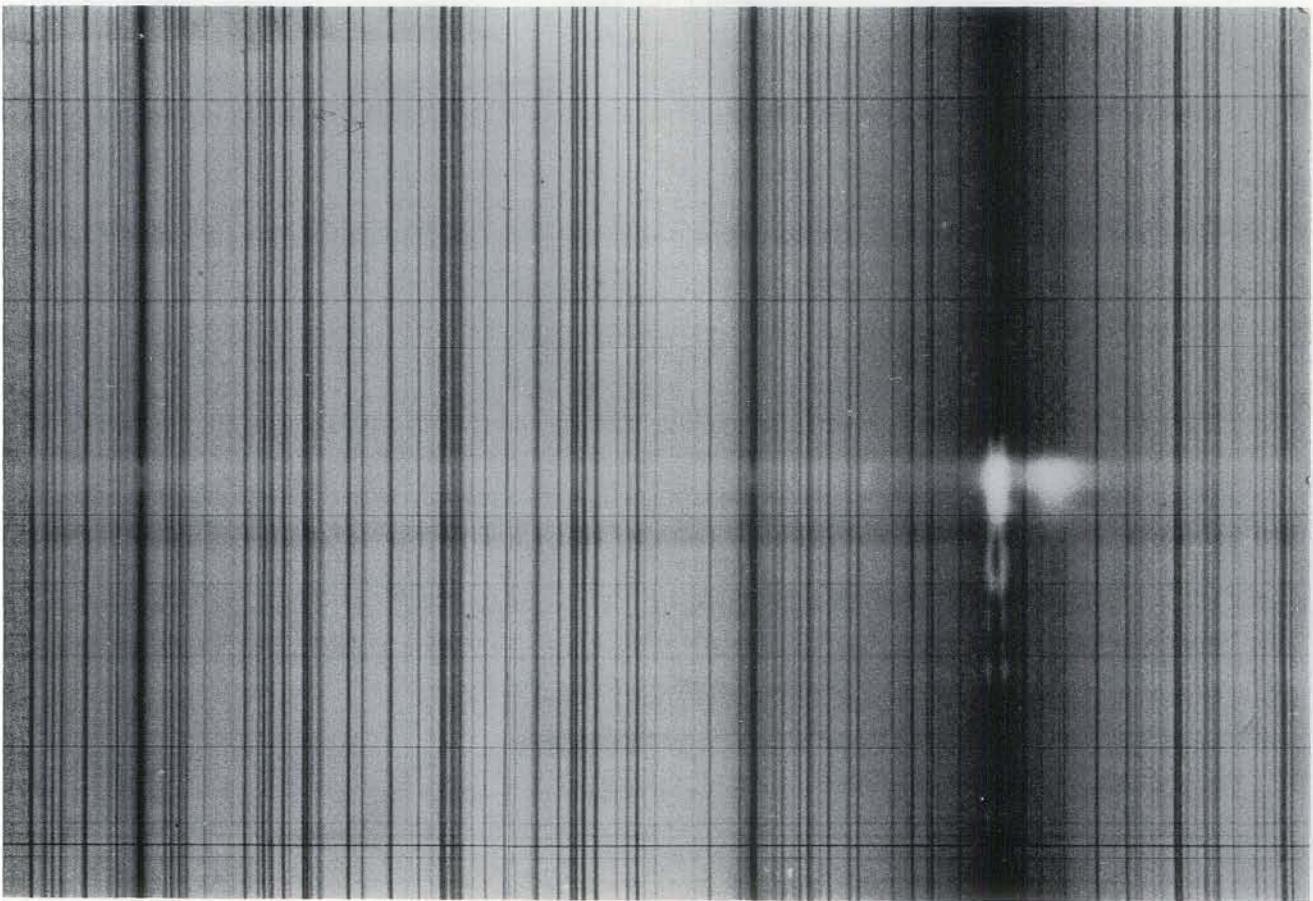
▲ Ca II K
3933.68
Fe I
3930.31
Si I
3905.53

乗鞍コロナ観測所の 25 cm コロナグラフで撮れた太陽フレアのスペクトル。昭和49年9月11日6時39分48秒 (J.S.T.) 撮影。このフレアは輝線スペクトルだけではなく、連続スペクトル（写真中央の白い横筋）も発してて白色光で観測すると明るく見えるので白色フレアと呼ばれる。白色フレアは、フレアの中でも活動度の高いめずらしい現象である。



◀ 乗鞍観測所新コロナグラフ

(乗鞍コロナ観測所)

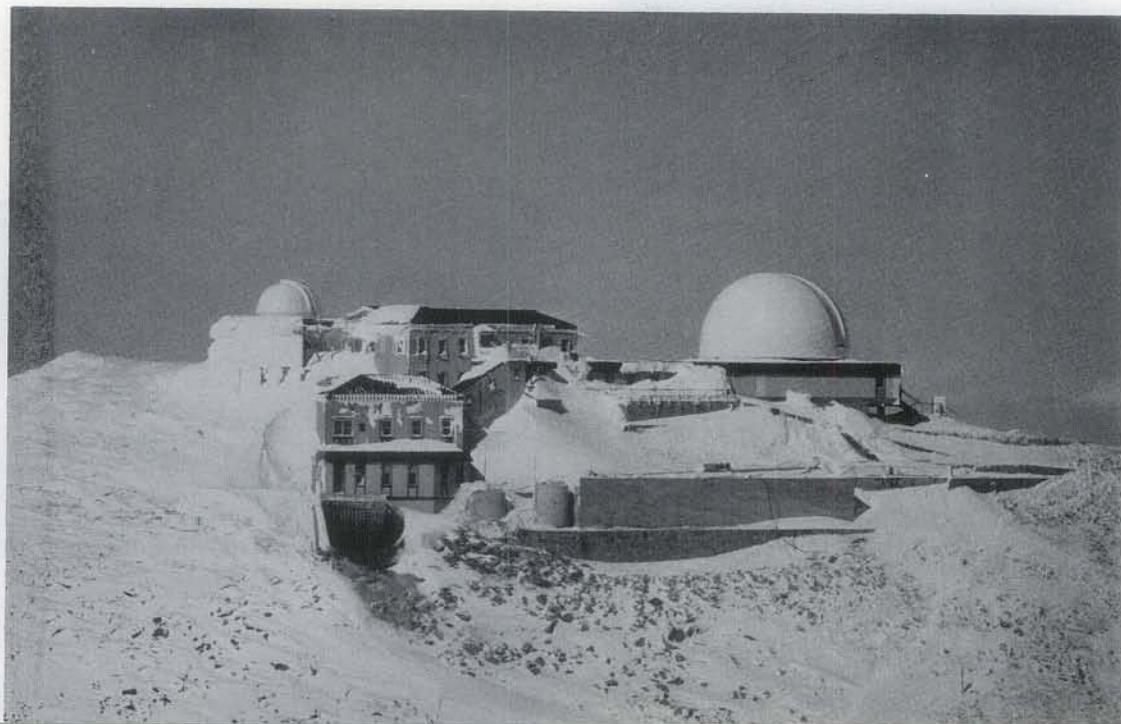


↑ Al I
3944.02

↑ Al I
3961.54

↑ H_ε
3970.07
↑ Ca II H
3968.49

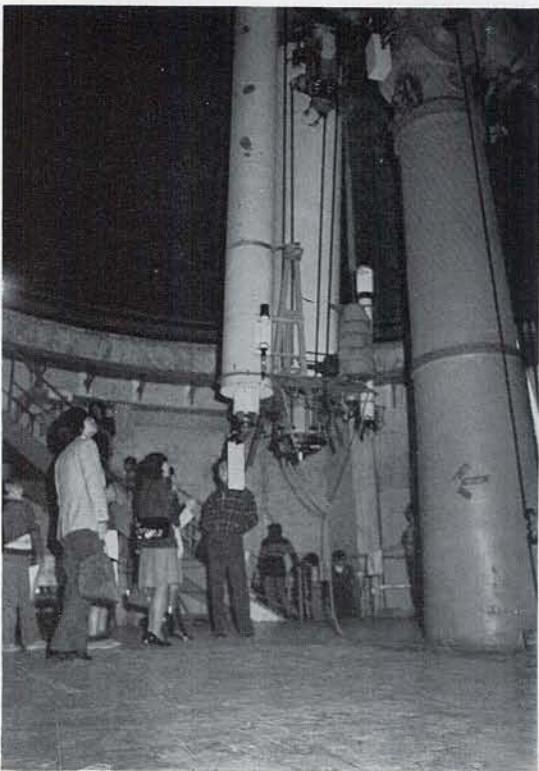
東京天文台乗鞍コロナ観測所全景



東京天文台一般公開

(昭和50年11月14日)

東京・三鷹市の東京天文台では例年のように今年も一般公開を行なった。今年は天文台内で一部工事中などにより、展示面積が著しく制約され、また天候にも恵まれなかった。それでも、近年の天文学知識の普及を反映して、多勢のヤング達が解説者に、鋭い質問を発していた。



▲ 65 cm 大屈折望遠鏡の見学

◀展示とその解説



質問コーナー、
天文学に関するナンデモ
質問受け付け所。

